

沖縄中部地域の道路網の 整備促進に関する要望書

令和5年5月

(沖縄県)

中部市町村会

中部振興会

沖縄中部地域の道路網の 整備促進に関する要望書

令和5年5月

(沖縄県)

中部市町村会

中部振興会

令和5年5月17日

中 部 市 町 村 会
会 長 松 川 正 則

中 部 振 興 会
会 長 松 川 正 則

沖縄中部地域の道路網の整備促進に関する要望

平素から沖縄中部地域の道路網の整備促進に鋭意ご努力いただき、衷心より深く感謝と敬意を表するものであります。

道路は県民の日常生活や産業経済活動を支援し、地域の振興発展と活性化を促進する上で、欠くことのできない社会基盤であります。

道路整備については地域住民が熱望しており、地域の振興発展と活性化を促進するため、一層の整備促進とともに下記事項の実現方について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

一、沖縄西海岸道路の建設整備推進について

北部と南部を結ぶ国道58号及びその周辺の交通混雑の緩和を図り、地域の活性化、地域振興プロジェクト並びに観光の支援に資する道路として、読谷道路や浦添北道路Ⅱ期線など沖縄西海岸道路の建設整備を推進するとともに、浦添北道路に接続する宜野湾地区及び読谷村以南の南下路線の整備についても、早期事業化に向けて、計画段階評価を推進していただきたい。また、那覇市から中部方面への抜本的な交通渋滞解消に向けて沖縄西海岸道路（浦添南道路）についても、調査・検討へ着手していただきたい。

一、那覇空港自動車道の整備推進について

那覇空港自動車道は、沖縄自動車道と一体となって沖縄本島の骨格道路を形成し、各圏域間の時間距離を短縮するとともに、市街地を始め各地域において増大する交通需要への対応が重要となっております。

県民生活や産業活動のみならず観光立県としての自動車交通を支え、中北部地区から那覇空港への交通事情の緩和のため、那覇空港自動車道全線の供用を早期に実現していただきたい。

一、国道58号北谷拡幅の整備推進について

国道58号の北谷区間は、沖縄本島のハシゴ道路計画において、沖縄自動車道、国道329号とともに南北を走る強固な3本柱として位置付けられており、重要物流道路にも指定されております。

現在、同区間には多くの観光・商業施設が立地し、米軍基地跡地開発等の地域開発プロジェクトも今後予定されておりますが、慢性的に渋滞（特に休日の渋滞が著しい。）が発生していることから、交通容量の拡大並びに沿道環境の改善が必要です。国道58号北谷拡幅がなされることで、沖縄本島中南部西海岸地域における交通渋滞の緩和が図られるとともに、那覇空港・那覇港と中部地域・北部地域へのアクセス性が強化され、沖縄県全体の活性化に寄与すると考えております。

つきましては、沖縄本島中南部西海岸地域の渋滞緩和及び活性化に寄与する国道58号北谷拡幅の整備を推進していただきたい。

一、国道58号の浦添拡幅の早期整備について

牧港補給地区に隣接する国道58号の区間では慢性的に渋滞が発生しており、平成29年度に開通した臨港道路浦添線、沖縄西海岸道路浦添北道路、県道浦添西原線港川道路と連携し、国道58号浦添拡幅整備がなされることで、抜本的な渋滞解消が図られると考えております。

つきましては、沖縄県全体の経済発展に大きく寄与するため、国道58号浦添拡幅の早期整備（完成形）を推進していただきたい。

一、国道329号西原バイパスの早期整備について

南風原バイパス、与那原バイパスの暫定供用が開始され、道路網の構築によって本島東西間の交通の利便性が向上しております。しかし、与那原バイパスと国道329号の交差点での交通混雑があらたに発生し、周辺地域の町道の朝・夕の交通渋滞が頻発するようになっております。与那原バイパス

の立体道路の必要性がありますが、現在、与那原バイパスの終点の連結が県道浦添西原線で終えているため、国道329号小那覇交差点の交通渋滞の緩和に至っておりません。そこで、西原バイパスの整備を早期に実現することで、国道329号の交通混雑の緩和や物流基盤の強化による産業振興、さらには、災害に強い交通ネットワークの形成など、地域経済の振興や防災機能の強靱化が図れることから、西原バイパスの早期整備を推進していただきたい。

一、国道329号(仮)中城バイパス等の整備について

国道329号は、沖縄本島東海岸を縦貫する唯一の主要幹線道路であり、その沿線周辺には、国際物流拠点として中城湾港新港地区が整備され、情報通信やものづくり分野などの主要産業の集積及び国際貨物等への物流・加工機能の付加価値を高める取組が推進されるなど、多角的な産業振興策が展開されております。

さらに、同湾港においては、県内の旺盛な観光需要による大型クルーズ船寄港回数の増や近接市町村の海浜計画及び産業開発等に関係自治体や地域住民から強い期待が寄せられております。

つきましては、今後も沖縄本島東海岸地域の発展のため、国道329号(仮)中城バイパス(中城村・北中城村)及び沖縄バイパスの実現など国道329号の機能強化に向けた調査・検討作業を促進していただきたい。

一、ハシゴ道路ネットワークにおける東西連結道路の充実について

(沖縄読谷線の構想化、中部縦貫道路及び宜野湾横断道路の早期実現)

国道58号、県道浦添西原線、県道宜野湾北中城線や幸地インターチェンジの整備など、ハシゴ道路ネットワークの整備を促進するとともに、南北地域間・東西地域間の道路と一体となって機能する関連道路や沖縄自動車道への交通転換により国道329号、国道330号及び沖縄環状線の一部での混雑緩和が期待される池武当交差点付近への追加インターチェンジ等の早期整備を図っていただきたい。

また、県道24号線バイパスは、北谷町ー沖縄市間の市街地を連結する重要な路線であり、渋滞解消・防災・地域活性化の面からも早期整備が必要です。

更に、沖縄中部地域においては、中央に広大な米軍基地が位置していることから、東西連結のハシゴとなる道路が十分とはいえない状況にあります。

特に、読谷村－沖縄市間については、米軍嘉手納弾薬庫地区により、沖縄自動車道とのアクセスや、沖縄市北部地域、うるま市中城湾地域とのアクセスなども迂回を余儀なくされており、観光・産業・緊急輸送体制の面からも道路網が必要です。

また、中城村においては、中頭東部地区における地すべりの危険性が高い地域とされており、地すべりが起きた場合に宜野湾市と中城村を結ぶ県道や村道が寸断され、移動に多大な支障が生じていたことから、新たな道路整備が求められている。

つきましては、国道58号と沖縄自動車道などの柱となる道路を支える東西連絡道路の一つとして、沖縄自動車道沖縄北インターチェンジや国道329号から読谷村を結ぶ路線の「沖縄読谷線」を構想へと位置づけていただきたい。沖縄県と関係市町村が策定した「中南部都市圏駐留軍用地跡地利用広域構想」において、広域的な幹線道路に位置付けられている中部縦貫道路及び宜野湾横断道路についても、早期に事業化していただきたい。その内、宜野湾横断道路の国道329号から沖縄自動車道間については、前倒しで実施していただきたい。

一、沖縄自動車道におけるインターチェンジの整備について

沖縄自動車道は、県民の日常生活や産業経済活動を支援し、地域の振興発展と活性化を促進する上で、欠くことのできない社会基盤であります。

しかしながら、沖縄における基幹軸としての沖縄自動車道は、インターチェンジ付近で渋滞が発生している状況になっております。

つきましては、中部地域の交通渋滞を緩和し地域の振興発展と活性化を図るため、沖縄市池武当周辺及びうるま市栄野比、中城村内にフルインターチェンジの新設整備と、既存の北中城村喜舎場スマートインターチェンジのフルインターチェンジ化について、早期の整備を推進していただきたい。

また、都市計画決定もなされた(仮称)池武当インターチェンジにつきましては、一日も早い事業化が期待されているところであり、令和6年度に新規事業化していただきたい。

一、中部東道路の早期整備について

沖縄本島中部東海岸地域は、産業集積地である中城湾港新港地区や世界遺産勝連城跡をはじめとする風光明媚な観光資源が点在しておりますが、ハシゴ道路ネットワークの空白地帯となっており、沖縄自動車道までの所要時間が長く、南部圏域や北部圏域との人流・物流円滑化の阻害要因となっております。

また、海中道路で結ばれた平安座島に立地する沖縄出光(株)油槽所

は、沖縄県本島で消費される燃料油の約6割を供給しており、災害時における迅速な復興復旧を図るためにも、油槽所と空港、重要港湾を結ぶ強固な輸送道路の構築が喫緊の課題であります。

令和3年に策定された沖縄ブロック新広域道路交通計画で構想路線に位置付けられた「中部東道路」の早期実現は、これらの課題を解決するばかりでなく、沖縄本島中部地域唯一の三次救急医療機関である県立中部病院への所要時間短縮が期待されるなど、地域にとっても大変重要な道路になると認識しているところです。

つきましては、ハシゴ道路ネットワークに東西方向に連結する速達性の高い高規格道路が沖縄県の自立型経済の確立及び県民の生命財産を守る重要な道路として必要であることから、「中部東道路」の早期整備を推進していただきたい。

一、防災・減災、国土強靱化について

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後においても国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して継続的に取り組んでいただきたい。

沖縄県中部地域の道路網整備促進構想図

- 要望区間
- 事業実施区間

